

東京 2020 オリンピック競技大会日本代表選手選考方法並びに 2019 年度の強化指定選手分類及び強化指定選手選考方法について

東京 2020 オリンピック競技大会（以下「東京 2020 オリンピック」という。）日本代表選考方法並びに、2019 年度の強化指定選手分類及び強化指定選手選考は下記のとおりとする。

記

I 東京 2020 オリンピック日本代表選手選考方法

- 1 II ないしIVに定めるオリンピック強化指定選手（以下「オリンピック強化指定選手」という。）の中から、2019 世界選手権大会日本代表及び2019 千葉 GP 日本代表を選考する。
- 2 前記2で選考された選手の2019 世界選手権大会及び2019 千葉 GP の結果を踏まえ、2019 千葉 GP 終了後、東京 2020 オリンピックへ派遣する階級（4 枠）及び派遣する選手を選考する（2019 年 11 月頃を予定）。
- 3 前期 1 及び 2 の選考方法の他に、選考会は実施しない。
- 4 前記 1 及び 2 における選考については、強化委員会にて審議の上、選考委員会を経て、最終的に理事会の承認をもって決定する。

II 強化指定選手分類

- 1 オリンピック強化指定選手（S 指定）
- 2 一般強化指定選手（A 指定）

III 強化方針について

- 1 オリンピック強化指定選手について
 - (1) オリンピック強化指定選手は、2019 年度 JOC 強化指定選手に登録するものとする。
 - (2) オリンピック強化指定選手は、2019 年度 ADAMS（位置情報）の申請を行うものとする。
- 2 一般強化指定選手について
 - (1) 一般強化指定選手の中からは、2020 オリンピック日本代表及び2019 千葉 GP 日本代表は選出しない。
 - (2) 一般強化指定選手の中から、2019 世界選手権大会日本代表を選出する。
※ 2019 世界選手権大会へ日本代表として派遣する階級の決定は別途行う。したがって、一般強化指定選手に指定されたとしても、必ずしも、2019 世界選手権大会日本代表として選出されるとは限らない。

IV 強化指定選手選考方法

1 オリンピック強化指定選手（S指定）について

(1) 選考対象階級

男子-58 kg、-68 kg、-80 kg

女子-49 kg、-57 kg

以上、5階級を選考階級とする。

(2) 選考方法

ア 2019年2月17日開催の第12回全日本テコンドー選手権大会を選考評価大会とし、以下のとおり実施する。

① 国際大会でのパフォーマンスを評価する必要があるため、前記(1)の階級に出場する選手全員に前日計量及び当日計量を行う。

② 3位決定戦を実施する。

③ 成績に基づき、階級ごとに、以下のとおり候補者を選出する。

A 1位をオリンピック強化指定選手「候補者」とする。

B 2位をオリンピック強化指定選手補欠1「候補者」とする。

C 3位をオリンピック強化指定選手補欠2「候補者」とする。

イ 前記アにて候補者として選出された者につき、強化委員会にて、選出された階級において、国際レベルの力量に達しているかどうか、当協会定款及び諸規程に違反していないかどうかについて、審議を経た上で、選考委員会へ答申する。ただし、候補者において、選出された階級において、国際レベルの力量に達していないと強化委員会が判断した場合には、当該候補者を選考委員会へ答申しない。

ウ 前記イに基づく強化委員会から選考委員会への答申を経て、最終的に、理事会の承認をもって、次のとおり決定する。

① オリンピック強化指定選手候補者を、オリンピック強化指定選手とする。

② オリンピック強化指定選手補欠1候補者を、オリンピック強化指定選手補欠1とする。

③ オリンピック強化指定選手補欠2候補者を、オリンピック強化指定選手補欠2とする。

(3) 強化指定選手、補欠1及び補欠2について

オリンピック強化指定選手が、強化指定選手の解除、怪我その他やむを得ない事情により競技を継続することが困難になり、強化委員会が相当と認めたときは、補欠1の選手がオリンピック強化指定選手となる。

オリンピック強化指定選手及び補欠1の選手が、強化指定選手の解除、怪我その他やむを得ない事情により競技を継続することが困難になり、強化委員会が相当と認めたときは、補欠2の選手がオリンピック強化指定選手となる。

(4) 遵守事項について

オリンピック強化指定選手（補欠1及び補欠2を含む）は、当協会定款、諸規程及び強化委員会の強化計画に従って行動する。当協会定款、諸規程及び強化計画に違反した場合は、当協会は、当該選手に対し、オリンピック強化指定選手の解除を行うことがある。

2 一般強化指定選手（A 指定）について

(1) 選考対象階級

男子 -54 kg、-63 kg、-74 kg、-87kg、+87kg

女子 -46 kg、-53 kg、-62 kg、-67 kg

以上、7階級を選考対象とする。

(2) 選考方法

ア 2019年2月17日開催の第12回全日本テコンドー選手権大会を選考評価大会とし、以下のとおり実施する。

① 国際大会でのパフォーマンスを評価する必要があるため、全選手に当日計量を行う可能性がある。

② 前記(1)の各階級1位を、一般強化指定選手候補者として選出する。

イ 前記アにて候補者として選出された者につき、強化委員会にて、選出された階級において、国際レベルの力量に達しているかどうか、当協会定款及び諸規程に違反していないかどうかについて、審議を経た上で、選考委員会へ答申する。ただし、候補者において、選出された階級において、国際レベルの力量に達していないと強化委員会が判断した場合には、当該候補者を選考委員会へ答申しない。

ウ 前記イに基づく強化委員会から選考委員会への答申を経て、最終的に、理事会の承認をもって、一般強化指定選手候補者を、一般強化指定選手として決定する。

(3) 遵守事項について

一般強化指定選手は、当協会定款、諸規程及び強化委員会の強化計画に従って行動する。当協会定款、諸規程及び強化計画に違反した場合は、当協会は、当該選手に対し、オリンピック強化指定選手の解除を行うことがある。

以上